



☆うちがく通信発行

早いもので1学期も折り返しの時期になりました。子ども達も生活のリズムができ、日々の学習や運動に頑張っています。家庭訪問で「学習の手引き」や「うちがくでつきたい力」をご覧頂き、家庭学習についてお話しさせて頂きましたが、学校で学習したことが身に付き、自主的に学習に取り組んでいくためのポイントやご家庭でご協力頂きたいこと等を「うちがく通信」でお知らせします。家庭学習の参考にして頂ければと思いますのでよろしくお願い致します。

☆家庭学習について ～宿題・うち学(自主学習)～

～まず 宿題をていねいにさせてください。～



① 時間

- ・決まった場所で学習に取り組む習慣を身につけさせてください。
- ・「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭でよく話し合ってください。

○家庭学習時間のめやす

- ★1・2年生・・・ 30分以上
- ★3・4年生・・・ 40分以上
- ★5年生・・・ 50分以上
- ★6年生・・・ 60分以上



② 学習環境

- ・お子さんが、落ち着いた環境で学習できるように、ご家庭で話し合い、ルール作りをして頂きますようお願い致します。

(例) テレビを消す 机の上は学習するものだけにする など



③ 見守り・励まし

- ・子ども達はおうちの方から褒められることや励ましてもらうことが、一番のエネルギーとなり、どんどんやる気も出てくれます。日々の声かけや毎週日曜日の「花まるデー」で、お子さんの頑張りを応援してあげてください。



④ うち学の内容 (自主学習)

基礎基本：反復学習や復習・テスト勉強ややり直しを行う。等

調べ学習：学校で学習した内容を更にくわしく学習する。

※自分が興味のあるものの調べ学習は夏休みに自由研究として行う。

- ・うち学は2年生の後半頃から予定しています。(担任より連絡します。)



☆なぜ 家庭学習が大切なのでしょう (奈良県教育委員会 家庭学習の手引きより)

○「自ら学ぶ力」が育つ

自主学習では、わからないことを、自分で考え、解決していこうとします。この力は、学校だけでなく、生活のさまざまな場面で必要になります。人がよりよく生きていくために、一生必要となる「自ら学ぶ力」が育ちます。



○ 学習内容を確実に身に付ける

人は一度学習したことを、時間が経つとどんどん忘れていきます。くり返し復習することで、学習内容が確実に身に付きます。



